UNITE

渋谷本町学園 第7学年 学年だより

第43号 令和4年 3月 18日(金)

発行:第7学年

Key Word は「つなぐ」

7年生としての登校は来週を残すのみとなりました。このまとめの時期は、学年としての締めくくりの時期であると同時に、「7年生として」他学年に向けて何かができる最後のチャンスでもあります。

異学年交流に関して、渋谷本町学園には大きなメリットがあると私は考えます。それは即時性と双方向性です。即時性とは、思い立ったらすぐに小中で交流ができるということです。施設が離れていては、どんなに近くにある学校でも、なかなか中学生の発案で今すぐ出向いていこう、ということはできません。目的があって、やる気があって時間が合えばすぐに実施できる渋谷本町学園のこの環境は、中学生に「自分たちでできる」という実感を与え、成長させてくれます。次に双方向性とは、何かを届けたり、してあげたりするだけでなく、相手の反応を感じることができるということです。これも7年生にとっては当たり前でしょうが、施設が異なる二つの学校ではなかなかできません。相手の反応を見ることで、「やってよかった」と思えるし、自分のやったことの意味を実感して、自信につなげることができます。

これらの利点を先日、改めて感じました。それは月曜日に鼓笛隊の移杖式の動画をクラスで見たときのことです。私は鼓笛隊を毎年、すごいな、今年も上手だな、と思いながら見ていますが、その年ごとの個性まではわかりません。完成までの苦労もわかりません。それがとてももどかしいと感じます。しかし、みなさんは違います。渋谷本町学園小学校の人は、昨年度、コロナの影響を受ける中、発表の場がなくなり、商店街パレードという形で結実した鼓笛隊の活動の過程で感じた苦労や達成感がよくわかるはずです。また、違う小学校出身の人たちにとっても、自分が6年生の時はこんな合奏ができたな、と想像しながら聞くことができます。クラスで書いた感想カードには、それがとてもよく表れていました。「グロッケンの音が5月くらいに聞いたときよりも大きくなっていて良かった」「キーボードの息がとても合っていて聞いていてとても楽しかった」「僕はスネアのパートリーダーをしていて、指揮より速くなってしまうことがあったが、6年生は練習時間が少ない中でちゃんと合わせていたのですごいと思った」というように、昨年度の経験者として、またその苦労をよく知っている上級生として、自分たちの言葉で表現していました。私は、思い入れのあることについて生き生きと表現できるみなさんの文章力が素晴らしいと思いました。そしてその感性、先輩としての優しさに感動しました。

そしてそれを学級だよりで紹介し、高鍋副校長先生にもお見せしました。高鍋副校長先生は今年の 6 年生、そして 先生方の苦労もご存じなので、職員室にいた 6 年生担任の大坪先生に、みなさんのコメントをすぐに見せ、お二人と も喜んでくれました。みなさんの言葉が他学年に届き、喜びにつながりました。これはとても素敵なことだと思いま せんか。

動画を通じて6年生の移杖式を仲間として見られるのは渋谷本町学園だけです。そしてその6年生に思いを届け、またその反応を見て、お互いに「やってよかった」と感じて、成長できるのも渋谷本町学園だけです。この有意義な双方向のやり取りを、即座にできる、それはみなさんにとっては当たり前でも、他の学校を知っている私からするとスペシャルなことです。

今週は9年生が卒業を迎えました。9年生は卒業すると、ばらばらの進路に進みます。仲間とのかけがえのない時間は、とても貴重なもので、どれほどあっても足りません。その素敵な時間に区切りをつけ、未来に進んでいく9年生。その9年生が胸を張り、次の一歩を踏み出せるのは、1から8年生の後押しがあるからです。部活や行事で関わったり、日々廊下ですれ違ったりする、当たり前のように同じ空間で過ごした幅広い年齢の仲間が、9年生の卒業をさらに思い出深いものとします。7年生の終わりに、7年生として、何ができるでしょう。自分自身のこと、学年の仲間のこと、そして他学年に向けて、いまだからできることを最後までやっていきたいですね。

☆おめでとう

先日の全校朝礼で表彰がありました。

- ・防災ノート活用促進月間「防災標語コンクール」 入選
- ·全国美術展表彰 特選 入選
- ・歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 東京都佳作

学年主任 渡辺菜津子

☆来週の予定

日	曜	時 程	学校行事	7 年						給食
				1	2	3	4	5	6	
21	月		春分の日							
22	火	Α	卒業式予行(小)	0	0	0	\circ	予	予	0
23	水	O	大掃除⑤ 給食終(1~8)	0	0	0	\bigcirc	掃		0
24	*	O	修了式 3 時間授業 卒業式準備	修	0	学				×
25	金	特	卒業式(小) 最終登校日(5~8)	学	式	式	学			×
26	±		春季休業日始	·				·		
27	田									

※荷物は徐々に持ち帰ります。

(来年度も使用する教材があるので、春休みの間もきちんと管理しましょう。) 23 日はジャージ登校です。

給食当番は23日に白衣を持ち帰り、3月中に学校に持ってきてください。